

令和8年度救急医療事業功労者知事表彰 被表彰者概要

※年齢は令和8年4月1日現在

氏名(年齢)	佐藤 信博 (74歳)	
勤務先	医療法人社団光学堂あたご整形外科 理事長	延岡市
推薦者	宮崎県医師会、延岡市消防本部	
功績内容	・平成5年に「あたご整形外科」を開業後、34年間にわたり休日当番医として協力している。 ・延岡市医師会では26年間役員を務め、コロナ禍には会長として臨時診療体制を構築。18年以上の学校医活動や後任不足の引き受けなど、地域住民と学校保健を支え続けている。	

氏名(年齢)	田畑 直人 (68歳)	
勤務先	医療法人社団晴緑会 宮崎医療センター病院 病院長	宮崎市
推薦者	宮崎県医師会	
功績内容	・消化器外科医・救急医として35年にわたり救急医療に貢献。宮崎医療センター病院長を16年間務め、年間400人以上の救急患者受入れ体制を構築した。 ・コロナ禍では感染患者を積極的に受け入れる体制を牽引し、県メディカルコントロール協議会委員として救急救命士支援や医療の質向上にも尽力するなど、長年救急医療に貢献し続けている。	

氏名(年齢)	丸山 浩一 (65歳)	
勤務先	沖水こどもクリニック 院長	都城市
推薦者	宮崎県医師会、都城市	
功績内容	・都城市北諸県郡医師会理事として都城夜間急病センターの運営に尽力。大学や行政と連携して医師確保を進め、休日・夜間の初期救急体制を維持した。 ・平成10年の開業以来、休日当番医や同センターの小児科当直として診療に献身。小児科医としての迅速・適切な対応により、地域の小児救急医療の充実に大きく貢献している。	

氏名(年齢)	吉持 厳信 (62歳)	
勤務先	椎葉村国民健康保険病院 院長	椎葉村
推薦者	宮崎県医師会	
功績内容	・平成14年に椎葉村国民健康保険病院へ着任以来、23年間にわたり消防非常備地域での救急医療に尽力。へき地医療拠点病院院長として巡回・訪問診療を推進し「村民にとって世界一のかかりつけ病院」を目指している。 ・さらにドクターヘリのヘリポート増設や村との勉強会開催により救急連携体制を強化するなど、へき地医療に大きく貢献している。	